

馬錢科 ふぢうつぎ

馬鞭草科 むらさきさきぶ

唇杉科 くるまばな、うつぼぐさ、かめばひきおこし

玄參科 こごめぐさ、なみきさう、たつなみさう、みぞほほづき

苦苣苔科 いはたばこ

茜草科 きぬたさう、まるばのよつばむぐら

忍冬科 かんぼく、にしきうつぎ、うくひすかぐら、こがますみ、くろみのうぐひすかぐら、おほかめのき、すひかつら

敗醬科 はくさんをみなへし

桔梗科 ほたるぶくろ

菊科 やぶれがさ、やまははこ、ながばのこうやばうき、いぬよもぎ、ほそばのをとこよもぎ、めなもみ、ふくわうさう、しろばなにがな、もみぢはぐま、めたからこう、はんくわいさう

蕨苔類

土馬蹄門 すぎごけ、みづごけ

羊齒類

羊齒門

水龍骨科 いぬした、くじやくした、うさぎした、くまわらび、めんま、ふくろした、のきしのぶ、つるでんだ、わうれんした、いはでんだ

薇科 やまどりせんまい、おにせんまい

木賊門

木賊科 いぬすぎな

石松門

石松科 まんねんすぎ

地衣類 さるをがせ、よろひごけ、かぶとごけ、あはびごけ、からくさごけ、もじごけ、はなごけ、ステレヲカウロン屬等

本會記事

本會第十七回ハ十月一日午後一時ヨリ本校第二講堂ニ於テ開會セリ演題左ノ如シ尤脇水講師ハ當日御差支ノ爲メ青山會員ハ時間ノ許サマル爲メ休演セリ



一 滿洲旅行談

講師 矢部理學士

一 燈臺ノ話

會員 金子みづや

一 硫 黃 島

講師 脇水理學士

一 マルサスノ人口論

會員 青山 秀

本年夏季休業中會員諸氏ノ上京ヲ機トシ理科懇親會ヲ開キシガ出席セラレシ方々ニハ即チ左ノ如シ

中川校長、岩川、平田、森、西村ノ四教授近藤、竹島ノ二教諭乙部講師遠山、保井ノ二助教授及飯盛挺造先生ナリ

會員トシテハ即チ左ノ如シ

- 大長 谷川タメ 大森 くに 松岡よし女 山本けい
- 松本 てる 清野きよの 本間 せん 佐藤とき
- 佐々木まさ 石川 ふさ 黒田 ちか 山田きよの
- 小高 くわ 池田 とよ 成田 壽 小林たか
- 鎮目 よし 小島 みな 山崎 いろ 原 たく
- 鈴木 木ぎん 小島 よしの

當日中川校長岩川教授ノ演說ノ大要左ノ如シ

雜 報

理科懇親會に於いて爲せる中川校長の演說

(言責は記者にあり)

今日は別に陳べようと思ふ腹案もありませんが、唯今岩川氏より述べられたる御挨拶によりて、餘義なく立たされたのであります。即ち校長が此の席に臨まれたのは本會の光榮であると述べられました、斯かる會合に出席するを得ましたのは私に取りて榮譽と存するのであります。會員諸君の多くの方々には初對面の人が多く、其の私が今般高嶺先生の跡を繼いで校長の職を汚すことに成りましたに就ては、斯くの如き席上に於いても、又各個人に就きても好機會のある毎に屢々申し述べたる如く、本校の發展上に關しては事の大小を問はず、善惡に拘らず、口頭なり、書面なりに依りて御意見を發表せられんことを切望するのであります。

本校の現狀に就いては、大した變革を要することもないと存じますが、世の趨勢は一日も片時も進歩する一方でありませば、本校もこれに應じて相當の改良をしなければなりません。世の進歩に遅れぬように努力して居りますが、微力の私なれば諸君の御助力に依りてどふか此の責任を完うしたいものと存じて居ります。